

平成30年度新人看護職員教育プログラム

★レポート有り

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
目標		・病院・看護部の組織を理解し、看護師としての自覚と役割を学ぶ ・組織・社会人としてマナー・態度を身につけることができる ・職場環境に慣れることができる ・一日の業務の流れがわかる	・基本的看護技術を指導を受けながら経験できる ・看護の基礎知識を指導を受けながら看護実践に結びつけることできる	・看護過程の展開が指導を受けながらわかる ・リアリティショックを起こさずに乗り切れる	・助言を得ながら安全・確実に実施できる ・助言を得ながら看護実践につなげ、個性に合わせた看護が実践できる ・体験を通して患者の立場が理解できる	・優先順位を考えた日常業務が指導を受けながらできる ・報告・連絡・相談の必要性がわかる	・助言を受けながら実施できる ・チームメンバーとしての役割が理解でき、指導を得ながら行動できる	・ひとり立ち	受け持ち患者一名、看護過程展開(計画・評価)ができる	・基本的な看護技術・態度・知識を身につけ、安全で確実な看護サービスを提供できる ・1年間を通して自己の振り返り、次年度への課題を見出すことができる				
			・指導を受けながら自己を振り返りできること、できないことを正しく認識し、学習課題を持ち、取り組むことができる	未経験の項目は、見学、実施できる										
集場教育(Off-JT)	研修内容	・全体・看護部採用時オリエンテーション、接遇医療安全、感染予防、栄養嚥下、褥瘡対策と薬、注射、活動、休息、排泄 ・フィジカルアセスメント ・ME機器(輸液ポンプ、シリンジポンプ) ・看護記録	★〈看護技術〉 ①採血・注射 ②留置針 ③バルンカテーテル ④酸素吸入 ・到達確認技術(移送・移乗・内服・注射)	看護必要度(1)(基本講義) エンゼルケア 生理機能検査	★多重課題研修(1) ①採血・注射 ★プリセプターを含めた交流会 訪問看護、退院支援 放射線 モニターの使い方	★他部署体験(特徴の理解・未経験項目) 輸血療法 看護必要度(2)(講義・テスト)	★入院体験 救急時の対応 BLS研修	★多重課題研修(2) シュミレーション 事例研究発表会参加	★メンタルヘルス研修	糖尿病看護 リウマチ看護 認知症看護	人工呼吸器の使い方	★プリセプターを含めた交流会(1年間の振り返りと今後の課題)		
職場内教育(OJT)	自部署目標	・接遇マナーに沿った、挨拶・身だしなみ・言葉使いができる ・助言を受けながら基本的なベッドサイドケアができる	・日勤看護業務の手順を身につけることができる ・一部屋の複数患者をペアNsと受持ち援助ができる	・一部屋～二部屋以上の複数患者を受持ち援助ができる ・看護計画立案ができる ・入院時対応が一人でできる ・転棟転入時の対応が一人でできる ・他部門との連携が理解でき、助言を受けながら連携できる	・夜勤業務の流れを理解できる			・夜勤業務を助言を受けながら実施できる	夜勤リーダーに報告・連絡・相談ができる。夜間の安全管理を理解し、安全安楽な看護サービスが提供できる夜勤業務が実施できる	・受け持ち看護師の役割を理解できる ・受け持ち患者看護計画の評価ができる ・カンファレンスにて自分の意見が言える				
	業務内容	・採用時研修 ・ペアNsの日勤業務を共に見学実施 ・4月後半よりペアNsと共に患者を一人から受け持ち徐々に受け持ち人数を増やす	・日勤業務ペアNsの助言を受けながら一部屋担当 ・入院時アナムネ ・補助者業務体験	・一人で一部屋受け持ち、徐々に増やす ・看護必要度記入はテスト合格後 ・転棟転入時の対応 ・他部門との連携	・遅出早出、A4業務→			・夜勤業務見習い	受け持ち患者を一名持ち、看護過程の展開					
職場内教育(OJT)	指導内容	・各部署オリエンテーション ・ワークシートについて	・受持ち部屋の情報収集の仕方、援助を指導 ・上記業務内容を指導 ・看護過程の展開を指導			夜勤業務を、助言を受けながら実施する			・受け持ち看護師の役割 ・受け持ち患者看護計画の評価・サマリー ・カンファレンスの持ち方について					
	指導内容	〈日常生活基本技術〉 (1)バイタル測定 (2)食事・排泄・清潔援助 (3)シーツ交換・環境整備 (4)移乗・体位変換	〈内科〉内科検査、経管栄養・褥瘡処置 〈整形〉整形検査術前後の看護補助者業務	〈内科〉〈整形〉未経験項目の見学						1年間の振り返り到達確認				
	指導方法	見学を行いペアNsと実施	自部署で日時設定して実施指導者・ペアNs演習を行う			必要時、チームリーダーが指示したペアNsと実施			夜勤ペアNsと実施					
支援方法	ペアNsと毎日振り返りを行なう・連絡ノート・到達確認技術チェック表点検 プリセプターとアソシエイトNsと共にチェックリスト点検				適宜 振り返りを行なう 連絡ノート、チェックリスト活用(プリセプターとアソシエイトNsと共に)									
評価			1ヶ月目面接・評価	3ヶ月目面接・評価				中間面接・評価 夜勤導入評価					年度末面接・評価	

※個人のレベルに応じて進めていく

*プリセプティー会を適宜開催予定